

# 中国四国地方農福連携オンラインセミナーの開催について

## ～刑務所出所者等から未来の農業者を～

現在、国がすすめている農福連携の支援の一環として障害者、高齢者、生活困窮者、ひきこもりの状態にある者等の働きづらさや生きづらさを感じている者の就労・社会参画の機会の確保や、犯罪や非行をした者の立ち直りに向けた取組を行っています。こうした障害者の中には、刑務所や少年院などの矯正施設から出所し(以下「刑務所出所者等」という。)働きづらさや生きづらさを感じている者も含まれており、そうした者への支援も必要となっています。また担い手不足や高齢化が進む農業分野においては、新たな働き手の確保につながることも期待されており、農業の就労の機会の拡大につながることから広島矯正管区及び高松矯正管区(法務省)と中国四国農政局が連携し、全国で初めての取組として、以下のとおり「～刑務所出所者等から未来の農業者を～」オンラインセミナーを開催します。



# 参加無料

申込は下記をご参照ください

日程

2023年9月15日(金)

時間

13:30～16:10

参加形式

(1) Teamsでの視聴: 200名  
(2) サテライト会場での視聴: 20名(先着申込順)

中国四国農政局香川県拠点 大会議室 5F (香川県高松市サポート3番33号)

## 基調講演

**演題** 「農福連携の次のステップ～「福」の広がり+α連携～」

**講師** 濱田 健司 氏 東海大学文理融合学部経営学科教授

東京農業大学大学院修了。人間と自然の多様性、そして「農」の福祉力や自然農を含めた農福連携に注目し、地域や人間関係まで包括した共創の「農福+α」「農生業(のうせいぎょう)」、「里マチ」を提唱している。今回のセミナーでは、刑務所出所者等が農業を通じて社会復帰のきっかけを考える。



濱田 健司氏

## 事例発表

**演題** ① 「少年鑑別所(法務少年支援センター)と農福連携事業所とのつながり、心理・教育的援助の先に見えるもの」

**発表者**

谷田 憲也 氏 株式会社和光ワールド 執行役員兼COO  
田中 哲司 氏 松山少年鑑別所 首席専門官

農福連携の枠組みで受刑歴のある利用者を受け入れたが、職場で表面化し始めた問題行動。犯罪・非行臨床のノウハウを持つ法務少年支援センター(少年鑑別所)と職場定着に向け取り組んだ実践報告を行うとともに、機関連携の在り方について提言を行う。



谷田 憲也氏

**演題** ② 「誰もがしがあわせになる「農福連携」農福連携は地域づくり」

**発表者**

北村 浩彦 氏 一般社団法人こうち絆ファーム 代表理事

高知県の自殺対策から始まった、安芸地域の農福連携。生きづらさを抱えるすべての人を理解し、受け入れるため、関係機関チームのネットワークはどんどん広がっている。刑務所出所者等の受入事例をもとに、地域づくりを考える。



北村 浩彦氏

## 主催等

**主催** 法務省広島矯正管区  
法務省高松矯正管区  
農林水産省中国四国農政局

**後援** 厚生労働省中国四国厚生局  
厚生労働省四国厚生支局

- 応募期間 令和5年8月24日(木)～令和5年9月8日(金)
- 問合せ先 広島矯正管区更生支援企画課 Tel: 082-223-8177  
高松矯正管区更生支援企画課 Tel: 087-822-4460  
中国四国農政局農村振興部都市農村交流課 Tel: 086-224-4511
- 申込先 URL: <https://www.maff.go.jp/chushi/nouson/noufuku/230824.html>



お申し込みはこちら!

法務省  
広島矯正管区

法務省  
高松矯正管区

農林水産省  
中国四国農政局